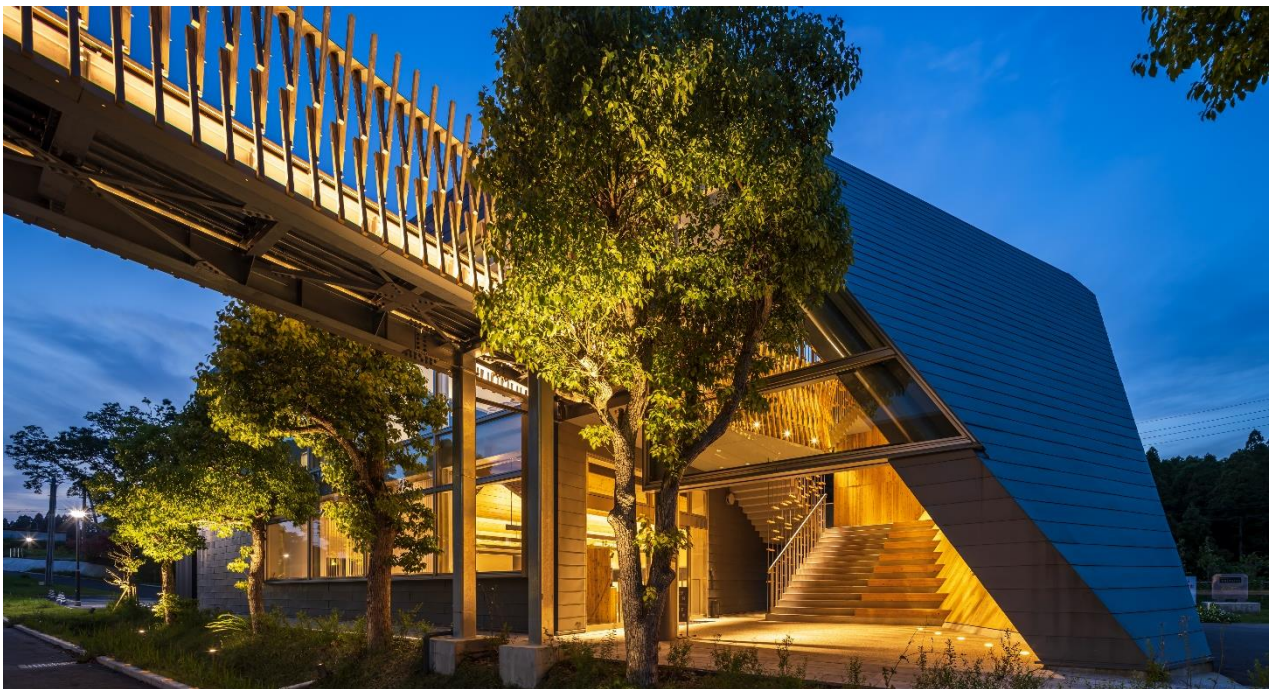


 GOOD DESIGN AWARD 2023**MEC Industry 鹿児島湧水工場がグッドデザイン賞を受賞****— 地域と工場の新しい共生のあり方をデザイン —**

MEC Industry 株式会社（本社 鹿児島県始良郡湧水町木場 3102、以下 MEC Industry）は、本社拠点である【MEC Industry 鹿児島湧水工場】が2023年度グッドデザイン賞を受賞したことをお知らせいたします。

鹿児島湧水工場は、南九州産木材の流通を通じた地方創生や地域との共生の実現に向け、自社の木材を活用した施設と働く環境をデザインしています。働き手の観点に立ち、地域から愛される工場となることで、地域全体の活性化につながるような「地域と工場の新しい共生のあり方」のデザインを目指しました。受付棟は、特徴的な意匠デザインだけではなく人と人の交流を育む食堂の機能も有しています。この機能を持つことで、地方での就業ハードルを下げながら従業員同士の交流を生み、地域へも一部開放することで住民との交流も育んでいます。

MEC Industry は、未来の地球環境に貢献できる「木（もく）」の活用を通じて、「まち」に炭素固定を生み出すとともに、適正な伐採を通じて「もり」に良い循環を生み出し、「まちともりの架け橋」となることを目指します。



▲MEC Industry 鹿児島湧水工場（受付棟）

MEC Industry 鹿児島湧水工場では南九州産原木の調達から製材、建材（CLT^(※1)、2×4材等）への加工や、それらの建材を活用して日本初のCLTを採用した純木造プレファブリック住宅「MOKUWELL HOUSE」や新建材「MI デッキ」の製造、販売までを一気通貫で行っています。国産材を使用することで国内森林の持つ炭素固定、水源、災害防止等の多面的な機能の維持に貢献し、森林の好循環を生み出すことでSDGsの達成や脱炭素社会の実現にも貢献してまいります。また、地域との関わりを密にし、地域の未来も育むことで、労働人口不足や地方創生といった社会課題の解決にも取り組んでいきます。

■作品概要

MEC Industry 鹿児島湧水工場は 2022 年に本格稼働を開始した国産木材の加工工場です。湧水町は過疎化が進む人口 9 千人ほどの小さな町ですが、働きやすい工場環境をつくることで、地域の方々が積極的にここで働きたいと思ひ、その結果として地域の経済に貢献し、地域に愛されるような、『地域と共生する新しい工場』のあり方を目指しました。



▲鹿児島湧水工場（全景）

【概要】

名称：MEC Industry 鹿児島湧水工場
所在：鹿児島県始良郡湧水町木場 3102
受賞者：MEC Industry 株式会社
株式会社三菱地所設計
大豊建設株式会社
(3社連名)

■評価コメント

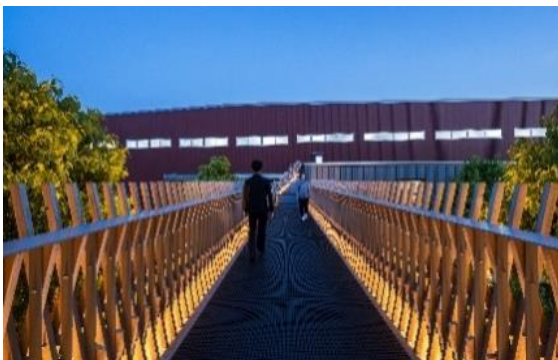
MEC Industry (株) 鹿児島湧水工場は、従来の産業環境を一新する。過疎化が進む湧水町にある同工場は、快適な作業スペースの提供や女性の就業率の向上など、地域との共生を目指している。このプロジェクトのユニークな特徴は、同工場の木材製品をデザインに取り入れたことである。これにより、作業者と自分たちが作った製品との間に実体的なつながりが生まれる。工場のレイアウトでは、オフィスとカフェテリアをあえて動線に組み込んだ「木の道」を通じて団結と交流を促進し、従業員間の交流を促す。中央の吹き抜けは、さまざまな木製品で飾られた大階段が中心的な機能を果たしている。労働者の経験とコミュニティの統合を優先することで、この工場は産業界で独自の存在感を示し、人を中心とする建築の先駆者となっている。

■自社の木材を活用した建築デザイン

広大な工場内では多職種の従業員が広範囲な場所で作業するため、チームの一体感が生まれづらいといった課題があります。そこですべての従業員が利用する動線を集約して「木の道」として計画し、その道沿いに事務所や食堂を計画することで自然に顔を合わせ、交流できる関係性を作り出しました。



▲工場全体を照らす「木の道」

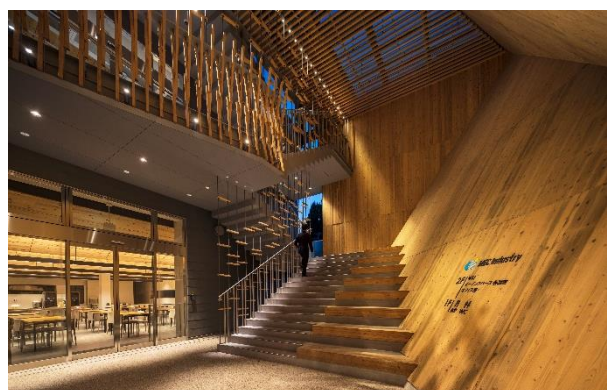


▲木の道が交流を生み出す

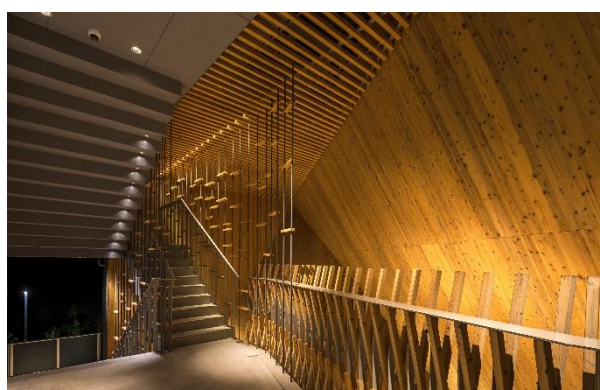


▲社員食堂

中心となるのは大階段のある吹き抜け空間です。多面体構成の大壁面への杉の無垢板材やスチール手摺に編み込むように取り付けた化粧角材、トップライトからの光を柔らかく還元する木ルーバーなど、自社で加工・製造する多様な木製品をひとつの空間に統合し、全員が日常動線として使用するこの空間が、社の理念「未来と共に興す」を体現する象徴的空間となるようデザインしました。



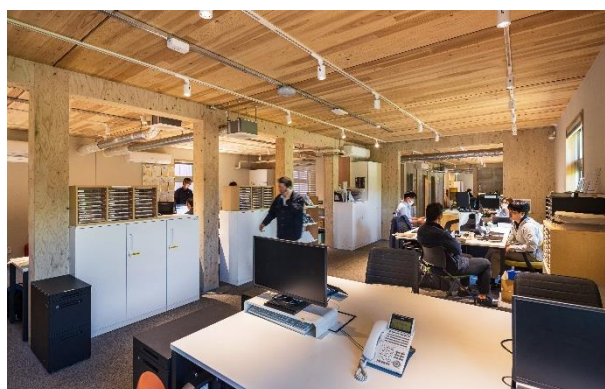
▲大階段のある吹き抜け空間



▲自社の木材をふんだんに活用

■働きやすい環境のデザイン

MEC Industry 鹿児島湧水工場では、建物や導線といったハード面だけではなく、働く従業員がいかにか心地よく働けるかが重要だと考え、働き方のデザインも行っています。デニム生地オリジナルユニフォームの採用やフリーアドレスで分散型のオフィスレイアウトを採用し、これまでの工場のイメージを刷新することで若い世代や女性も多く採用しています。従業員数は2023年9月現在で約130名となっており、地域雇用の受け皿としても貢献しています。



▲MOKUWELL HOUSE を応用した事務所



▲オリジナルユニフォーム



▲若年者雇用



▲工場内での作業風景

また、社員食堂を地域へ一部開放したり、地元中学校の職場体験や工場見学の受け入れ、地域住民や従業員の家族を招いたイベントの開催といった工場を開いたイベントも行っています。地域とのコミュニティを生み出すことで、未来の世代を育み、地域の活性化にも寄与しています。



▲地元中学校の工場見学の様子



地元住民を招いた「サンクスデー」の様子▶

■MEC Industry 株式会社について

MEC Industry 株式会社は、2020年1月、「木（もく）」を活用する社会の実現を目的として、三菱地所株式会社、株式会社竹中工務店、大豊建設株式会社、松尾建設株式会社、南国殖産株式会社、ケンテック株式会社、山佐木材株式会社の7社の出資を受け設立されました。

7社の持つ強みを駆使し、自社で工場を持つことで、製造から流通、施工、販売といった川上から川下までのビジネスフローを統合し、中間コストを抑制したビジネスモデルを確立。RC造・S造に「木」を取り入れた新建材を供給する「新建材事業」と、自社工場でプレファブリケーション化した木造建築の供給を実現する「MOKUWELL 事業」、事業活動において生まれる、あらゆる山林資源を活用した「木有活事業」を推進し、低コストかつユーザーニーズに合致した高品質な製品を供給します。

【会社概要】

所在地	鹿児島県始良郡湧水町木場 3102（鹿児島県立栗野工業高校跡地）
代表者名	小野 英雄
設立年	2020年1月24日
資本金	36億円
主な事業内容	建材材料の仕入、製造及び販売等
ホームページ	https://www.mec-industry.com/

以 上

※1 CLT：Cross Laminated Timber（直交集成板）の略称で、木の板を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した建材

<本件に関するお問合せ先>

MEC Industry 株式会社 企画部（担当：内門）

TEL：0995-55-1586 MAIL：pr@mec-industry.com